

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和7年度学校評価 結果・学校関係者評価

達成度(評価)
A: 十分達成できている
B: おおむね達成できている
C: やや不十分である
D: 不十分である

1 前年度 評価結果の概要
児童一人一人の特性に応じた学習指導など個別指導の工夫に努め、児童の学力向上や主体的に学習に取り組もうとする態度の育成を目指してきた。今年度は、児童の主体的な学びや基礎的・基本的な学力の向上に引き続き力を入れていきたい。

2 学校教育目標
育振を愛し 進んで学ぶ たくましい子どもの育成

3 本年度の重点目標
①「自ら学ぶ力」を育み、学力向上を実現する。(ICT活用の推進、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実)
②全ての学習と活動に目標をもたせ、成果や過程を価値づけて、自主性を育てる。
③学校の魅力度UP! 「育振で学ぶといいことあるよ」を子どもの姿で実現する。

4 重点取組内容・成果指標 中間評価 5 最終評価

(1)共通評価項目
評価項目 重点取組 成果指標(数値目標) 具体的取組 進捗度(評価) 進捗状況と見通し 達成度(評価) 実施結果 評価 意見や提言
●学力の向上
●心の教育
●健康・体づくり
●業務改善・教職員の働き方改革の推進
●特別支援教育の充実

5 総合評価・次年度への展望
自ら学ぶこと、目標に向かって努力することの大切さを実感させる。これまで以上に読書の習慣化を図りながら、基礎・基本の徹底を充実させる。
学校運営協議会と連携・協力した育振カリキュラムを通して、地域や学校を誇りに思う気持ちを高めさせる。地域に貢献できる発信型の学校を、児童、地域住民とともに創る。
全ての学習と活動に目標をもたせ、成果や過程を価値づけて、自主性を育てる。全職員の合言葉とし、トライ&エラーを重ねる骨太な子どもを育む。